



野付小1年生がチシマザクラの巨木の前に集まり、写真撮影が行われた=14日午前10時すぎ

# 野付小校庭に今年も彩り

## 潮風に抱かれて

14日、快晴。太く黒々とした幹を地をうように広げる巨木を目前に、1年生15人が校舎から飛び出してきた。恒例の写真撮影。「肩を組んでいい？」と先生に聞いたり、にぎやかな児童たち。相好を崩してシャッターを切るのは永野英俊さん。1年生の集合写真は20年以上撮り続けている。



「今年も咲いてくれて安心。去年と比べると葉桜で、七分咲きですね」。永野さんも野付小出身だ。私が子供のころはこれほどの

# 「千島桜」巨木に歴史

【別海】今年も巨木が薄ピンク色に染まった。別海町立野付小の校庭にある、町指定文化財のチシマザクラ。明治期、野付半島先端部から3人の少年が桜の木を運んだと伝えられ、100年以上経たずとも、冬の酷寒、海から吹き付ける風に耐え、雄姿を見せている。漁業で栄えてきた尾岱沼地区の歴史の象徴であり、地域の誇りだ。その陰には、児童、住民、樹木医らの尽力があった。

(森川純)

# 明治期に少年ら運搬、地域で守る

大木ではなかった。それが今は日本一のチシマザクラ。地域で大切に育ててきたかきがあります。巨木の前に町指定文化財「野付の千島桜」の看板がある。「所在地、尾岱沼見町220、指定は昭和56年(1981年)12月11日、推定樹齢95年」。経緯も記されている。明治39年(1906年)頃、野付半島から当時3年生であった内藤儀一・安達広治他1名が小船で3本を運搬して、現在地に植樹された。...

## 半島の先端

3人のうち1人の子孫が児童の親と聞き、撮影前日、巨木の前で会った。内藤儀一さんのひ孫で長男と長女が同小に通う内藤章寿さん(31)。共同経営でサケやホタテをとる漁業者だ。章寿さんは野付小に入学後、看板に内藤という名を見つけた。祖母に尋ねると、儀一さんは私のひいじいさんで、半島の先にあつた街から持ってきたという話でした。...

## 花つき回復

野付小のチシマザクラは天狗栗病や葉が腐る病気にかかり、花がほとんど咲かない時期があった。2006年、町に招かれ、本格的に治療したのが苫小牧市在住の樹木医、金田正弘さん(72)。剪定と殺菌剤の散布を施した。その後毎年訪れており、「花つきが良くなった。回復してほっとしています」と話す。...

# 根室

根室支局 〒087-0028  
根室市大正町1  
☎0153-24-4175 FAX 23-3134  
中標津支局 〒086-1103  
中標津町西3条南1  
☎0153-72-2033 FAX 72-1341  
釧路支社 〒085-8655 釧路市黒金町11  
報道 ☎0154-31-2713  
FAX 31-2717  
kushiro@hokkaido-np.co.jp

優良情報  
TEL.0154-23-2255  
ユタカコーポレーション

## 別海のノロウイルス集団感染 部活中止や学年閉鎖も

バス大会参加8中 消毒念入りに

【別海】11、12日に別海一した根室管内1市4町の8校の生徒ら53人が下痢や嘔吐の症状を訴え、4人から元以外からも見えてきて、誇りに思う」と章寿さんは胸を張った。...

ノロウイルスが検出された。参加した8校では、学年閉鎖や部活動の休止、校内の消毒作業など感染拡大予防の対策が取られた。別海中央中では、バスケット部の生徒を中心にノロウイルスによるものとみられる感染性胃腸炎の症状で欠席する生徒が15日には17人に上り、同日の給食後から17日まで3年生の学年閉鎖を決めた。15日から19日まで全学年で部活動を中止する。...

## ねむろシーサイドマラソン8月18日に 今年も川内選手出場へ



川内優輝選手

## サケ、ホタテ 「美食祭り」26

【標津】地場の海産物などを味わえる「食は知床標津にあり 春の美食祭り」(実行委主催)が26日午前10時から、町南8東1のマルサフーズ前特設会場で開催される。町を盛り上げようと地元有志が初めて企画。ニシンの詰め放題や、サケやホタテを使ったコロケやピザなど多彩なメニュー

